

このプランは、京田辺市において複合型公共施設の整備計画が進められている中、時代や地域に対応した質の高い図書館サービスを提供するために、今後市立図書館が取り組むことを示したものです。

市立図書館って どんどこ？

京田辺市立図書館 サービスアクションプラン

ガイドブック

☆来たれ!たくさん本を読みたい人

2週間で読める冊数を好きなだけ借りることができます



☆あなたの近くにとどけます

移動図書館「かなび号」が図書館から遠い地域や留守家庭児童会に巡回しています



図書館へようこそ!

☆あなたの読みたい本がきっとある



「図書館講座」や季節に合わせたテーマ展示の他、普段入ることの出来ない書庫に入れる「書庫公開DAY」なども開催しています

☆お好きな場所に返してね

無印良品松井山手
店舗内ブックポスト



京田辺市商工会館
CIKビル内ブックポスト



図書館の他に、市内3ヶ所で本を返せる「返却スポット」があります

南部まちづくりセンター



☆いろんな作品が観られる・発表できる



ギャラリー「かなび」を併設し、作品展示の場として活用できます

読みたい本がここにあります

わたしたちが本とあなたを
マッチング

ぜひ図書館にお越しください



これからの図書館は・・・

ビジョン(目指す姿)

すべての市民が利用したくなる図書館



もっといろんな人に来てもらいたい

ミッション(使命)

図書館資料と場所の提供を通して、
市民の生活を豊かにする



かっしゅんくの人の役にたいたい

5つのアクション

もっと身近な図書館を目指して

プランの詳細は
コチラ二次元
コード



1

人と本との出会いのサポート

- ・「知りたい」「読みたい」にいていねいにお応え
- ・ご自宅で利用できるオンラインサービスの充実
- ・思わず手に取りたくなる本との出会いを演出



2

居心地のよい空間づくりと

「つながり」をはぐくむ仕掛け

- ・親子で安心して過ごせるスペースやゆったりとくつろげる空間づくり
- ・気軽に立ち寄りたくなる親しみやすい図書館に
- ・人と本、人と人のつながりを演出
《移転後は》
- ・他の文化活動ともつながる仕掛けづくり

3

誰もが利用しやすいサービスと

デジタル環境の整備

- ・移動図書館「かなび号」でもっと近くに
- ・紙でもデジタルでも資料提供できる環境づくり
《移転後は》
- ・開館日や夜間利用の充実
- ・セルフ貸出などの新たなサービスの導入

4

調べ学習と課題解決を支える

サービスの充実

- ・こどもから大人まで、それぞれの学びに合った資料へのエスコート
- ・学校などとも連携した学習サポート資料の提供

5

新たなサービスを実施するために

職員の力を引き出す仕組みづくり

- ・いつまでも良いサービスが提供できるように職員もみなさんと学び続けます
- ・みなさんの声と貴重な資料を大切に
- ・利用しやすい図書館サービスの拡充を目指し、民間活力の導入を検討

